

令和3年度 中学校「学習指導・評価計画表」教科【技術】学年【2年】担当者 長谷川 剛

知: 知識・技能
思: 思考・判断・表現
態: 主体的に学習に取り組む態度

月	単元材	学習内容	観点	評価規準(B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
10 11 12	エネルギー変換の技術による問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・電気回路を設計・製作しよう ・問題解決の評価、改善・修正 	知	<ul style="list-style-type: none"> ・構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。 	ワークシート 提出物
			思	<ul style="list-style-type: none"> ・構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構想に基づいて、既存の製作品と比較し、製作の計画を立てることができる。 	
			態	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正ができる。 	
1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの仕組みについてまとめる。 ・情報の特性について考え、情報が社会に与える影響について調べる。 ・情報通信ネットワークにおけるサイバーセキュリティの重要性について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みについて理解している。 ・情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる知識を身に付けている。 ・情報セキュリティの基本的な知識について理解している。 	知	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みについて実生活と関連付けて説明できる。 ・情報の特性を理解して、将来の生活と関連付けて、安全に利用する方策を模索できる。 ・実生活に生かされている、情報セキュリティの技術を説明できる。 	定期テスト ワークシート 提出物	
			思	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なシステムや自動化の技術に込められた工夫を読み取り、技術の見方・考え方方に気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なシステムや自動化の技術の技術に込められた工夫を読み取り、説明することができる。 	
			態	<ul style="list-style-type: none"> ・情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けようとしている。 ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けている。 ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けている。 	

